

SAMSUNG

# SmartCam

iOS

日本語

SmartCamアプリを用い、お使いのモバイルデバイスから直接SmartCamカメラを監視することができます。

App Storeからアプリケーションをダウンロードし、お使いのモバイルデバイスにインストールしてください。

❖ アプリケーション用の検索キーワード：「Samsung SmartCam」、「Smartcam」、「Techwin」。

## 1. モバイルデバイスの必要条件

ハードウェア/オペレーティングシステム	必要条件
OS	- iOS 7.x, 8.x, 9.x
CPU	- 1GHz以上
RAM	- 128MB以上 (推奨)、RAM : 50MB (最低)
ネットワーク	- Wi-Fiまたは3G/LTEモバイル通信対応
ビデオコーデック	- H.264
推奨モバイルデバイス	- iPhone 5/5S/6
推奨タブレットPC	- iPad 3/4



- 3Gまたは4G (LTE) データ通信をご利用の場合は、過度なご利用料金の発生や、データ遅延または損失が起こる恐れがあります。Wi-Fiをおすすめします。

## 2. サブスクリプション

1. ダウンロードアプリケーションを実行します。



2. <メンバー登録>をタップします。



3. <SmartCam開始>をタップします。



4. 必要な情報を入力します。



- EメールアドレスはユーザーIDやパスワードを忘れた場合に使用します。

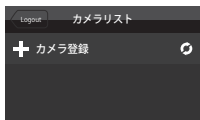
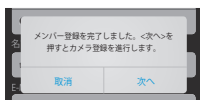
5. 利用規約を確認いただき、<登録>をタップします。



6. 新規メンバー登録完了のポップアップ画面が出たら<次へ>をタップします。



- 既にメンバー登録済みの場合は、ログイン後に<カメラ登録>をタップします。



## Wi-Fi Direct接続



- 機種がネットワークケーブルでは使用できない場合、ワイヤレス接続だけ使用できません
- 別のアカウントで使用しているカメラを登録するときは、"**すでに使用中のカメラですか？**"ボタンを押します。設定をしなくてもすぐにご登録いただけます。

7. <無線接続>をタップします。



8. 画面上に表示されている指示に従いカメラを接続してから<次へ>をタップします。



9. 次のページで、モバイルデバイスWi-Fi設定を変更してください。



10. 接続するカメラを選択してから  
<次へ>をタップします。

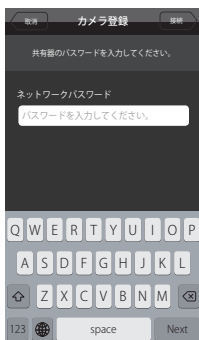
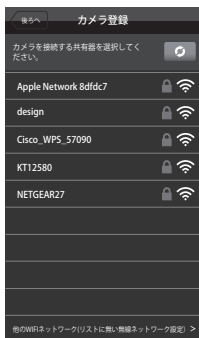


- 製品裏面に記載の製造番号の後ろ4桁を含むWi-Fiを選択します。
- パスワードが必要な場合は、'smartcam'を入力してください。



11. お使いのカメラを接続するWi-Fi  
を選択します。

- : パスワードを入力しWi-Fiに接続します。
- : パスワード入力の必要はありません。
- 他のWIFIネットワーク(リストに無い無線ネットワーク設定) : SSID名、セキュリティの種類およびパスワードを入力します。  
選択すると、SSIDおよびネットワーク化の手順に関するガイドが表示されます。
- ネットワークパスワード : パスワードを入れてWi-Fiルーターを選択すると、ポップアップウィンドウからパスワードを入力するように求められます。



12. カメラをWi-Fiに接続すると、カメラのLEDが緑に変わります。



- Wi-Fiを検索している間、カメラのLEDは青色に点滅します。Wi-Fiと接続されると、LEDは常にて青色のままになります。しばらくすると、カメラがサーバー接続され、LEDは緑に変わります。



13. <カメラ名称>および<カメラパスワード>を入力し、<次へ>をクリックします。



- <パスワード表示>をクリックし、パスワードを確認します。



14. これでカメラ登録は完了です。<はい。>を選択すると、カメラ設定へ進みます。<いいえ。>を選択すると、ライブ画面が表示されます。



- ワイヤレスでの登録に失敗した場合、有線ケーブルでもう一度試してください。
- モバイルデバイスの設定によっては、カメラを登録できない場合があります。このような場合は、サービスセンターへお問い合わせください。

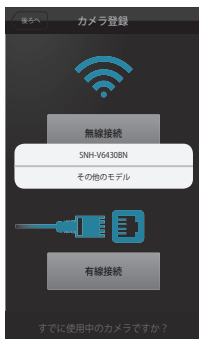


## ケーブル接続

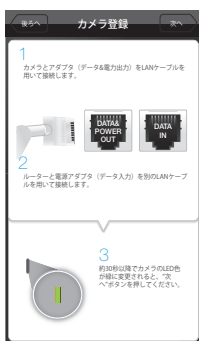
7. <有線接続>をタップします。



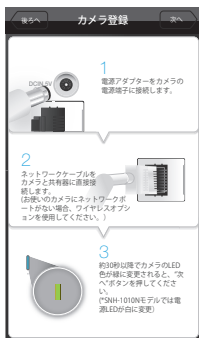
8. 接続するカメラモデルを選択します。



9-1. SNH-V6430BNでは、スクリーン9-1に示す指示に従ってカメラを接続します。



- 9-2. その他のモデルは、スクリーン9-2に示す指示に従ってカメラを接続し、<次へ>をタップします。



10. 見つかったカメラを選択し、<次へ>をタップします。




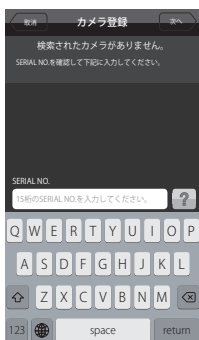
- お使いのスマートフォンがカメラと同じWi-Fiネットワークに接続されているとき、スマートフォンはそのカメラを自動的に検索します。
- 既に登録済みのカメラは検索されません。






11. カメラが検知されなかった場合、カメラの製造番号を手動で入力します。

-  ■ カメラの製造番号については、**[?]**をご参照ください。




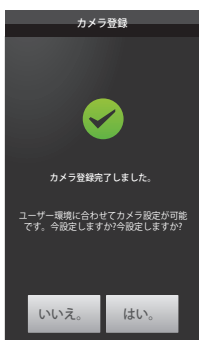
12. <カメラ名称>および<カメラパスワード>を入力し、<次へ>をクリックします。

-  ■ <パスワード表示>をクリックし、パスワードを確認します。



13. これでカメラ登録は完了です。<はい。>を選択すると、カメラ設定へ進みます。<いいえ。>を選択すると、ライブ画面が表示されます。

-  ■ モバイルデバイスの設定によって、カメラを登録できない場合があります。このような場合は、サービスセンターへお問い合わせください。



## 3.カメラリスト

### カメラの選択

1. カメラの選択へ移動します。  
リスト表示された使われているカメラの中から、任意のカメラの右側にある[☰]をタップします。



- 非アクティブなカメラの監視はできません。
- 非アクティブなカメラを選択することで、無線ネットワークを設定することができます。

2. Live、イベント、再生および設定アイコンが表示されます。



- 対応している機能は、機種によって異なります。



### カメラの削除

1. 登録したカメラを削除したい場合、カメラリスト右から左へスライドしてください。
2. <削除>をタップしてください。



## 4. ライブビデオ

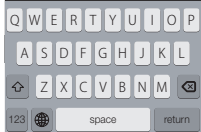
1. 任意のカメラの[]をタップするか、<Live> アイコンをタップします。



- 最新バージョンのファームウェアがある場合、ライブビデオ接続を行うと、ポップアップが表示され、お使いのカメラのファームウェアをアップデートできます。

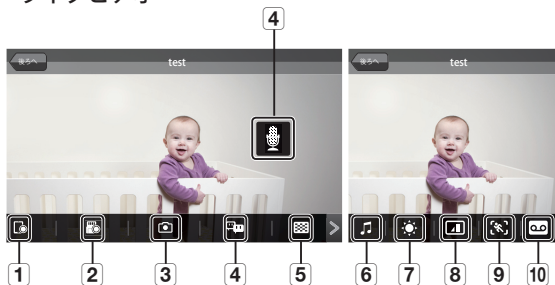


2. 選択したカメラ用に<カメラパスワード>を入力します。そのカメラを登録するとき作成したのと同じパスワードです。20秒以内に、ストリーミングが開始されます。




- ネットワークサービスプロバイダーのポリシーまたはネットワーク接続状況により、読み込みにしばらく時間がかかる場合があります。

## ライブビデオ

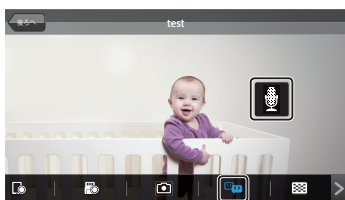


番号	説明
① 電話用録画	ユーザはビデオを設定の<APP保存ファイル管理>に保存できます。
② SDに保存	<p>ユーザーはSDカードに手動でビデオを保存できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDカードの上書きオプションが無効な場合、残りの空きスペースが全ストレージの10%未満だと録画できません。</li> </ul>
③ キャプチャー	ビデオから静止画をキャプチャーして保存できます。
④ 双方向音声	<p>カメラとモバイルデバイス間の双方向音声用のマイクを有効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>双方向音声機能をご参照ください。</li> </ul>
⑤ プロファイルの選択	<p>現在接続している映像のプロファイルを表示します。別のプロファイルへ切り換えたい場合、タップしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>映像の場合、低/中/高のモデルプロファイルから選択できます。各プロファイルの解像度、フレームレートおよび推奨帯域幅に関する詳細情報については、ユーザマニュアルを参照してください。</li> <li>ワイヤレスネットワークの速度、モバイル端末の性能および/またはお使いのインターネットサービスプロバイダのポリシーにより、高解像度の映像を利用できない場合があります。この場合、映像はリレーモードで表示されます。詳細については、「リレーモード」を参照してください。</li> </ul>
⑥ メロディー	選択したメロディーがカメラスピーカーから聞こえます。
⑦ 明るさの制御	画面の明るさを制御します。
⑧ フリップ制御	ビデオ画像反転させます。

番号	説明
9 モーション 領域	ユーザーが設定した領域内のモーションを検知します。 ■ モーション領域機能をご参照ください。
10 オーディオ 再生	ユーザーはオーディオを録音し、カメラのスピーカーで再生できます。 ■ 最大10のオーディオファイルを録音できます。
 IR照明	通常設定で<ナイトビジョン>を選択すると、IR照明が2分間作動します。

- !**
- SNH-V6430BNHモデルはスピーカー、インタラクティブオーディオ機能、およびメロディー機能をサポートしません。
  - 対応している機能は、機種によって異なります。

## 双方向音声



1. 双方向音声アイコンをタップします。
2. マイクアイコンが表示されます。
3. マイクアイコンを押している間に話します。音声はカメラのスピーカーから聞こえます。会話が終わってから、アイコンを2秒間押します。音声情報がネットワーク経由で送信されます。
4. 双方向音声機能を有効化しなかった場合でも、映像の音声を受信することができます。双方向音声機能を使用する場合は、マイクの設定を少なくとも1以上である必要があります。

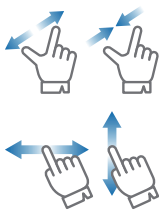
- !**
- カメラに複数のユーザーがログオンしている場合、トークアイコンをタップした最初の人がその制御を行います。
  - 双方向音声ONの間、機能をキャンセルするにはオーディオアイコンを再度タップする必要があります。
  - リレーモードの場合、双方向音声は動作しません。詳細については、「リレーモード」をご参照ください。

## モーション領域



1. モーション領域アイコンをタップします。
2. モーション領域モードに接続します。
3. ビデオにタッチしてから、ドラッグして領域を設定します。
  - 最大3つのモーション領域を設定できます。
4. 設定した領域でモーション領域を確定する場合は、<OK>をタップします。
  - モーションを検知するのは、設定した領域のみです。
  - モーション領域機能は、モーション検知が有効な場合にのみ機能します。  
<設定>-<イベント>で、モーション検知を有効化します。
5. 設定済みの領域を削除するには、<消す>と<OK>を押します。  
モーション領域設定モードを終了する場合は、<取消>をタップします。
  - モーション検知が可能な状態でモーションゾーンを削除した場合、全領域でのあらゆるモーションの監視および検知が行われます。

## デジタルズームを制御するには




画面上に指を2本置いてから距離を離すことで領域を拡大できます。縮小するには、画面上で小さくつまみます。  
画面よりも大きく拡大した場合に隠れた部分を表示するために、画面に触れたまま任意の方向へドラッグします。



- 現在のデジタルズームレベルは、デジタルズームボックスの隣表示されており、デジタルズームは最大4倍までのズームに対応しています。

## リレーモード

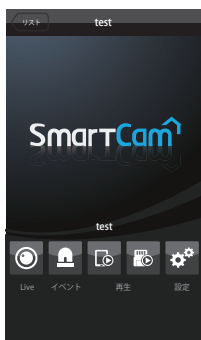
ネットワーク環境が整っていないため接続が不安定なときに、リレーモードで映像を表示する機能。

リレーモードの接続が確立されると、[  ]マークが映像上に表示され、安定した接続を維持するために、音声や高画質ビデオは提供されません。

- ルーターのUPnP設定を設定していない場合、リレーモード接続が行われる場合があります。使用しているルーターのモデムにより、異なった設定方法が使用されます。ユーザーマニュアルをご参照ください。
- カメラが多数のルーターに接続されている場合、またはカメラおよびモバイルデバイスの有線/無線のネットワーク環境が不安定な場合、リレーモード接続が行われる場合があります。
- カメラとの接続に問題がある場合は、"<http://www.samsungsmartcam.com>"のサポートページへアクセスし、そこにある"トラブルシューティング"をご参照ください。

## 5.カメラ設定

<設定>アイコンをタップし、監視するカメラを設定します。



## 一般設定

1. <一般>をタップします。
2. カメラの基本的な設定を行います。

- カメラ名称：カメラ名でカメラを特定できるようになっています。
- スピーカー/マイク：カメラの内蔵マイクまたはスピーカーの音量を調整します。



- マイクを0に設定すると、ライブ音声もオーディオイベントも発生せず、SDカードへの録画も行われません。

- 音声録音：音声を録音、削除することが可能です。
- ナイトビジョン：IR照明を設定します。<ナイトビジョン>を設定することで、自動的に暗視モードに切り替わります。



- SNH-1010Nの場合、近隣エリアの明るさに応じて2分間IR照明が自動的に作動するカメラの<ナイトビジョン>をチェックします。
- WDR：暗いエリアを明るく、明るいエリアを暗くすることにより、バックライトを補正できます。
- LDC：画像修正歪み機能を使用するかどうかを設定します。





- 日付表示：ライブビデオに日付/時刻を表示します。
- カメラパスワード保存：パスワードを毎回入力しなくてもお使いのカメラに接続可能になります。
- カメラパスワード変更：現在のカメラのパスワードを変更します。
- 画像暗号化：送信する画像を暗号化します。
- 状態LED：お使いのカメラのLEDをONまたはOFFに変更できます。
- カメラF/W：現在のバージョン、配布されている最新のバージョンを確認し、アップデートまで行うことができます。最新バージョンのファームウェアがある場合、ライブビデオ接続を行うと、ポップアップが表示され、お使いのカメラのファームウェアをアップデートできます。
- カメラの初期設定：カメラの初期設定：ネットワーク設定を除き、カメラのすべての設定を初期化します。

### 3. <適用>をタップします。



- 対応している機能は、機種によって異なります。

## ネットワーク設定

### 1. <ネットワーク>をタップします。

### 2. 無線ネットワークを設定します。

- Wi-Fi：利用可能なWi-Fiネットワークのリストを表示します。



- Wi-Fiの受信感度が悪い場合、ビデオの受信が正しく動作しない場合があります。カメラの場所を移動し、受信感度を調整します。



## 時刻設定

1. <時間>をタップします。
2. カメラの時計を設定します。
  - 時間帯：お住まいの地域を選択します。
  - サマータイム：サマータイムが適用されている国や地域にお住まいの場合にこのオプションをチェックしてください。



## イベント設定

1. <イベント>をタップします。
2. イベント項目を設定します。
  - イベントアラーム：モーション/音声を検出されると、ウェブサイトおよびモバイル端末に通知が送信されます。
  - モーション検知/音声検知：モーション/音声による検知機能の有効/無効、感度を指定できます。感度が高いほど、より敏感に検知します。
  - Googleアカウント：Googleアカウント経由でイベントが検出されると、指定した電子メールアドレスに通知が送信されます。
  - アラートの送信：アラートの送信：モーション/音声を検出すると、メールでアラートを送信します。



- アラート受信者の管理：アラームを送信するE-mailアドレスを追加/削除します。
- Picasa：イベント画像をユーザーのPicasaアカウントへ送信します。
- Googleドライブ：30秒のビデオクリップがユーザーのGoogleドライブのアカウントへ自動的にアップロードされます。

### 3. <適用>をタップします。

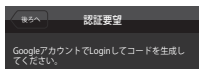


- 対応している機能は、機種によって異なります。

## Googleアカウント認証要求

認証要求することで、Picasa/Googleドライブを使用できます。

1. お持ちのGoogleアカウントでサインインします。
2. <アクセス>をタップします。アクセスコードが作成されます。
3. <コード伝送>をタップします。Picasa/Googleドライブの各設定が完了です。



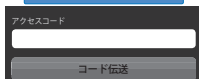
Sign in with your Google Account



Email

Password

Login



このコードをコピーし、アプリケーションに切り替えて貼り付けてください。

4/Rf6he608emlckYah>\*\*\*\*\*



## SDカードの設定

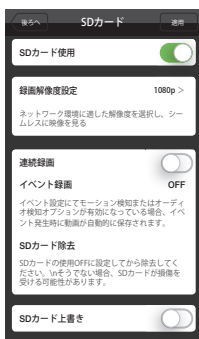
- これは、SDカードに対応している機種で利用できます。
- 利用するには、SDカードを購入する必要があります。
- 既に保存データの存在するSDカードをカメラに挿入した場合、データが削除されてしまう恐れがあることをご了承ください。
- SDカードを取り外す前に、SDカードを使用設定を無効にしてください。  
無効にしなかった場合、SDカードが損傷する恐れがあります。

### 1. <SDカード>をタップします。



### 2. SDカードの項目を設定します。

- SDカード使用：SDカードを使用するかどうかを決めます。
- 録画解像度設定：SDカードに保存する映像の画質を設定します。
- 連続録画：発生したイベントに関係なく、ビデオが保存されます。
- イベント録画：OFF
- SDカード除去：SDカードの使用OFFに設定してから除去してください。Inそうでない場合、SDカードが損傷を受ける可能性があります。
- SDカード上書き
- フォーマット：SDカード内にあるすべてのデータを削除します。



### 3. <適用>をタップします。

## 6. イベントリスト

1. <イベント> アイコンを押します。  
モーション/音声が検出されると、イベントを表示します。



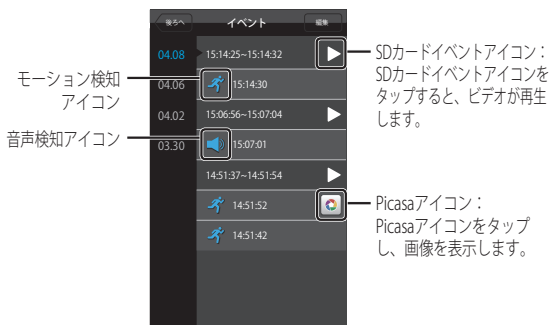
- <イベントアラーム>がイベント設定で選択されると表示されません。



- イベントがカメラで検知された場合には、通知が届きます。



2. 検出されたイベントは、サーバに保存され、発生順にイベントリストに表示されます。



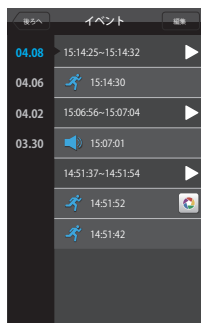
- 機種がSDカードに対応していない場合、Google ドライブアイコンをタップすればビデオを表示できます。
- 対応している機能は、機種によって異なります。
- カメラに使用する同じGoogle Drive/Picasaアカウントにログインする場合にのみ、映像を表示できます。

## すべてのイベントの削除

1. <編集>を押します。
2. <全体削除>を押します。
3. <はい。>を押し、イベントを削除します。

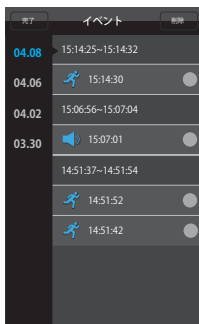


- すべて削除しても、SDカードのイベントは削除されません。



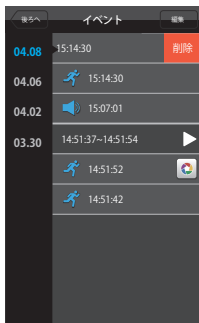
## 個々のイベントの削除

1. <編集>を押します。
2. <選択を削除する>を押します。
3. 削除するイベントを選択して<削除>をタップします。
4. <はい。>を押し、イベントを削除します。



## 各イベントの削除

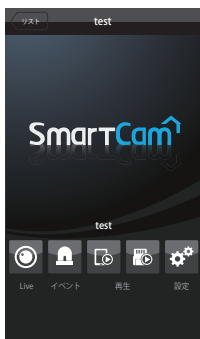
1. イベントを右から左へスライドし、削除します。
2. <削除>を押します。
3. <はい。>をタップし、イベントを削除します。



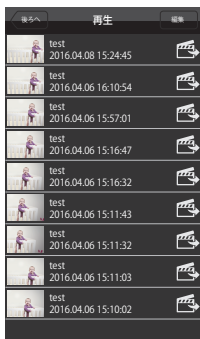
## 7.再生

### 電話用録画

1. <📺>アイコンをタップします。

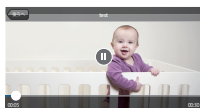


2. SmartCamアプリに保存された、手動録画済みのビデオのリストが表示されます。



3. 再生したいビデオをタップすると、選択したビデオが再生されます。

- 🎬/⏸️：ビデオの再生・停止ができます。
- 🎛️：タイムバーをドラッグし、任意の時刻にビデオを再生します。



4. <📄>アイコンをタップすると、モバイル端末のSmartCamフォルダに録画済みのビデオを保存できます。



- ファイルをダウンロードすると、ビデオをビデオプレーヤーで再生できます。ただし、ビデオプレーヤーに、ビデオ対応用にインストールされているコーデックがない場合、ビデオはスムーズに再生されません。そのため、H.264およびG.711に対応しているコーデックを最初にインストールしてください。



## SDカード保存



- 連続録画により、5分ごとにビデオが自動的にSDカードへ保存されます。
- SDに保存ボタンを使って、ライブ画面を手動録画できます。OFFにしないで別の画面へ切り替えた場合、そこから30秒かけて保存した後に停止します。
- イベント録画により、モーションまたは音声は30秒間保存され、モーションまたは音声がある間に検知された場合、保存時間が延長されます。
- マニュアル/イベント録画が連続録画中に発生した場合、マニュアル/イベント録画の映像は、5分区切りに分割される場合があります。

## SD再生

1. <  >アイコンをタップします。

- これは、SDカードに対応している機種で利用できます。

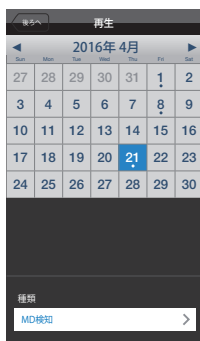


2. 検索可能な日付がカレンダーに表示されます。  
左/右< ,  >ボタンをタップし、カレンダーの一番上にある年/月から選択し、前月または翌月へ進みます。

3. 任意の検索日を選択します。

4. 検索したいイベントの種類を選択します。

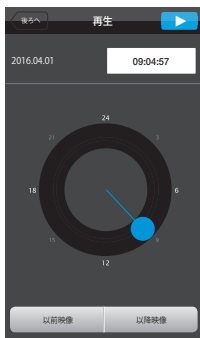
- 保存したビデオの種類が再生リストから選択できます。



5. 画面上に、丸いタイムライン（24時間表記）が表示されます。録画されたビデオのある時間帯は色付きで表示されます。

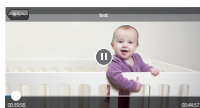
6. タイムラインをチェックし、任意の再生時刻[●]へドラッグし、ビデオ再生開始時刻を設定するか、直接時刻を入力します。

- 以前/以降映像：選択したビデオの前の/次のビデオへ移動します。



7. <▶>ボタンをタップします。ビデオデータを再生します。

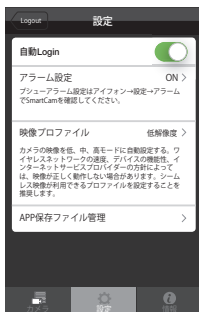
- ▶/●⏸️：ビデオの再生・停止ができます。
- 🔍：タイムバーをドラッグし、任意の時刻のビデオを再生します。



- カメラは高解像度の録画プロファイルに対応しています。
- ワイヤレスネットワークの速度、モバイル端末の性能および/またはお使いのインターネットサービスプロバイダのポリシーにより、録画された映像をシームレスには再生できない場合があります。
- 録画済みの同じ映像を、2名以上のユーザが同時に再生することはできません。
- ライブスクリーンがリレーモード[🚫]に接続されている環境では、再生機能はサポートされません。

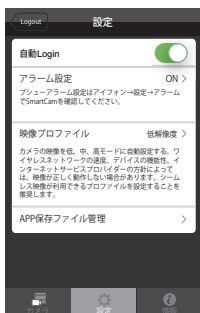
## 8.オートログイン設定

1. <設定>の項目へ移動します。
2. <自動Login>を有効にすると、アプリ終了後も自動的にログインするよう、設定できます。



## 9.アラーム設定

1. <設定>の項目へ移動します。



2. モバイルデバイスの通知設定については、[設定]-[通知]-[SmartCam]から変更が可能です。



## 10. その他の設定

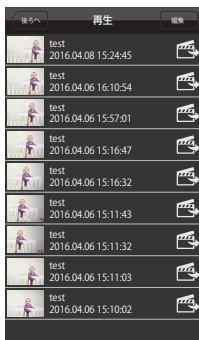
<設定>の項目へ移動します。

### ビデオプロファイルの選択

カメラの映像を低、中、高モードに自動設定する。  
ワイヤレスネットワークの速度、デバイスの機能性、インターネットサービスプロバイダーの方針によっては、映像が正しく動作しない場合があります。シームレス映像が利用できるプロファイルを設定することを推奨します。

### APP保存ファイル管理

SmartCamアプリに保存したファイルをモバイル端末にダウンロードしたり、削除したりできます。



## 11.情報

### ソフトウェア情報の確認

1. <情報>項目へ移動します。
2. 現在インストール済みのソフトウェアの情報を確認できます。

### ユーザーマニュアル

1. <情報>項目へ移動します。
2. <ユーザーマニュアル>を押すと、ユーザーマニュアルが表示されます。

### ヘルプ

1. <情報>項目へ移動します。
2. <ヘルプ>をタップし、SmartCamのQ&Aを参照してください。

### 通知

1. <情報>項目へ移動します。
2. <通知>を押すと、SmartCamに関する通知を確認することができます。

